

民生病院常任委員会審査概要報告書

委員長 角田 悠紀

- I 開催年月日 令和 3 年 2 月 17 日（水）
II 会議時間 午前 11 時 10 分～午前 11 時 42 分
III 出席委員等 [出席委員] ◎角田 悠紀 ○酒井 善広 高瀬 充子
 本田 利麻 上田 武 曾田 康司
 藪中 一夫 中川加津代 狩野 安郎
 (◎…委員長 ○…副委員長)
 [説明員] 別紙名簿のとおり
 [委員外議員] なし
 [事務局職員] 松本 武司 堀田 寛之
 [傍聴者] なし

IV 審査の概要

1 付託議案について

議案第 1 号 令和 2 年度高岡市一般会計補正予算（第 7 号）のうち本委員会所管分

以上、予算議案 1 件について、審査の結果、全会一致で、いずれも原案のとおり可決すべきものと決した。

〈 審査の過程における質疑は次のとおり。〉

（以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示）

【議案第 1 号のうち、新型コロナウイルスワクチン接種事業について】

- 個別接種の場合、ワクチンの品質管理に問題はないか。
- △ 公的病院で管理するよう進めている。マイナス 75 度で管理できる冷凍庫が 2 個割り当てられており、今後は、管理が可能な病院にお願いしていきたいと考えている。
- 県や医師会等関係団体と協議中とのことだが、結論が出るまでの見通しは。
- △ 現在、医療従事者の接種について、県のほうで調整中であり、住民の方への接種については、接種に至るまでのはっきりとした期限は表明できないが、65 歳以上の高齢者については、国が示す令和 3 年 4 月以降に接種できるよう協議を進めている。
- 基礎疾患のある人が、かかりつけ医に相談し、必要があることが認められれば、

医療従事者や65歳以上の高齢者よりも優先して接種することが可能になるのか。

△ 国から、医療従事者、高齢者、基礎疾患のある人の順番に接種をするよう示されている。それぞれの対象者の接種時期が国から示された際には、速やかに接種していただきたい。

○ どのような接種体制を考えているのか。

△ 本市では、医療機関での個別接種を基本とし、ワクチンの供給時期や供給量に応じ、集団接種で補完する体制を考えている。

○ 接種対象者の想定は。

△ 国は、全国民分のワクチン数の確保を目指しており、本市では約16万9千人を想定している。ファイザー社のワクチンは16歳以上が対象との通知があることから、現段階では、16歳以上に接種する準備を整えている。

○ 接種に対応できる医療機関数は。

△ 市内に病院は16、一般診療所は約100医療機関あり、現在、医師会を通じて協議を行っているところである。

○ ワクチン接種を受けたくない人への対応方針は。

△ ワクチン接種は、効果に加え、副反応が起こる可能性などのリスクを理解してもらったうえで、本人の意思により接種するものであり、本人の同意なしで接種することはできない。本市では、ワクチン接種に関する国からの専門的で正確な情報を市民に周知し、判断してもらえるよう努めたい。

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

民生病院常任委員会 当局説明員（４名）

福祉保健部長	川 尻 光 浩		
福祉保健部次長 参事	笹 島 永 吉		
子ども・子育て課長 保育・幼稚園室長	村 上 彰		
健康増進課長	山 本 美 由 紀		